



ようちえんだより

— 年少組 最終号 —

平成31年3月22日
小田原市立東富水幼稚園
園長 久保寺 佳香

＜幼稚園教育目標＞
心身ともに健康で人間性豊かな
子どもの育成



東富水幼稚園では、次の3つの姿をもつ子どもを
＜目指す子ども像＞として、育成に努めています。

- 健康で明るい子
- 思いやりのある豊かな子
- 自分で考え行動できる子

子どもたちの園生活の様子は【幼稚園のホームページ】で
紹介しています。【小田原市立東富水幼稚園ホームページ】
を検索してください。

うらかな春の日差しの中、幼稚園の芝生がかわいい芽を出し始めました。冬の間は、土の中で
養分をしっかりと蓄え、縦に横にしっかりと根っこを張り巡らせていた夏芝です。子どもたちの育
ちによく似ていますね。青々とした芝生の上で、たくさんの友達と一緒にどんな姿を見せてくれる
のでしょうか。とても楽しみです。

そんな中、15日（金）には卒園式が行われ、卒園する年長さんを幼稚園のみんなで見送りました。
年長さんの胸には、保育参加で親子一緒に作っていただいた“おめでとう”のコサージュがきら
きらと輝き、それを見ていた年少さんもとても嬉しそうでした。

ひよこ組の子どもたちは、すみれ組のお兄さんやお姉さんが、堂々と修了証書をもったり大勢
のお客様の前で大きな声で話したりする姿を、憧れのまなざしでしっかりと心に焼き付けていたよ
うです。とても素敵な卒園式でした。

4月からは楽しみにしていた年長さんですね。春の花のように、人の心をぽかぽかと温かくして
くれる子に育ててほしいと願います。

みんなちがって みんないい！

♪あかりをつけましょ ほんぽりに～ おはなをあげましょ もものはな～♪
♪ごにんばやしのおふえたいこ～ きょうはたのしいひなまつり～♪

幼稚園には、何年も前から受け継がれているひな人形があります。きっと、
子どもたちのおばあちゃんやひいおばあちゃんの時代のものでしょうか。大切
に…大切に…保管されていたものをいただいて、桃の節句の時期に合わせて
飾りつけをします。

近頃では、“親王飾りのみのもの”や“親王飾りと三人官女という組み合わせ
のもの”が多いようで、実際に“五人囃子”や“右大臣・左大臣”が飾ら
れると、立ち止まって興味深げに見入っている子もいました。



85年前のひな人形

ひな祭りは、平安時代に行われていた『流しびな』（“紙人形”にけがれを託して川に流す）の風習や宮廷貴族がたしなんでいた『ひいな遊び』などが結びついて、現在のような形になっていったといわれています。桃の節句は、女の子の厄除けと健康を祈る行事です。

そんな**日本の文化**を伝えながら、幼稚園では、“ひな人形作り”をしました。子どもたちは、今まで体験してきた製作遊びの経験を生かして、様々な表現を楽しんでいました。

折り紙の得意な子、飾ってあるひな人形をよく見ながら取り組む子、自分のイメージで表現する子、何日もかけて仕上げる子、そんな友達の真似をしながら作ってみようとする子…など、取り組み方も様々で、一人一人が違いました。でも、**違うからこそ、それぞれのよさに気づき、刺激し合い、たくさんのことを学び合うことができるのです。**



学びは“真似び”です。これからも、自分らしさを発揮しながら、友達のよいところをたくさん見つけて学び合ってほしいと思います。

完成したひな人形は、どの子のものも個性的で、見ていて楽しいものばかりでした。

大好きな友達と一緒に！

今学期もたくさん遊びました。色々なことに挑戦しました。1人ではできないことにも、友達と力を合わせてがんばりました。

そして、できるようになったことがたくさんあります。



鉄棒にたくさん挑戦した



力を合わせて片付けよう！

- 一生懸命にがんばれば、できるようになる。
- 一生懸命にがんばれば、楽しくなる。
- 一生懸命にがんばっていると、周りの友達が助けてくれる。

そんな体験をたくさんしながら大きくなってほしいと思います。

年長組から引き継いだもの

第3学期になり、ひよこ組とすみれ組の子どもたちが、自然と関わって遊ぶ姿を見るようになりました。サッカーや鬼ごっこでは、すみれ組のまねをしながらいつの間にか遊びのルールやコツを覚え、仲間に入って遊べるようになっていきます。



みんなで楽しさを共有しながら、“**ルールを守る大切さ**”や“**自分の気持ちを言葉で表現する大切さ**”“**友達とわかり合える喜び**”など、たくさんのお話を教えてもらいました。



これから、自分たちが学んできたことをもとに、友達と一緒に新たな発見を楽しみながら、友達とのつながりを深めてくれることでしょう。

8年…そして、祈り…

3月11日

東日本大震災から8年の月日が経ちました。幼稚園では、半旗を揚げ亡くなった方へのご冥福を祈り、子どもたちに災害について話をしました。ひよこ組の子どもたちは、11月に行った津波合同避難訓練で東富水小学校の校長先生がお話しになった「大川小学校では、高い所への避難が遅れ、たくさんの命が奪われたこと」「酒匂川が決壊したら同じような災害が起こりうることをよく覚えていたと聞いています。今後も、1回1回の訓練に真剣に取り組み、**自分で身を守る**ことの大切さを伝えていきたいと思います。

おいしい野菜を作ろう！

今年も“のびのび畑”でいろいろな野菜を育てました。

第3学期になってから、友達と一緒に大切に育てたホウレンソウやブロッコリー、キャベツ、ロマネスクを収穫し、カレースープや炒め物などにして食べました。今まで青い野菜は苦手だと言って口にできなかった子も、食育活動を通して少しずつ食べられるようになっていきます。



ロマネスクの収穫

現在、のびのび畑には、タマネギやジャガイモが植えてあります。「今度は、ぼくたちが新しい年少さんにカレーをごちそうするんだよ!」と、子どもたちは、はりきっています。

土を耕し、苗を植え、水やりをしながら生長を楽しむ…。
その過程の中でのさまざまな気づきを楽しみながら、食育活動を進めていきたいと思います。



ジャガイモの植え

素敵な出会いに感謝します

今学期もたくさんの方々との交流の中で、“**温かい心のつながり**”を感じることができました。そして、幼稚園だけでは味わうことのできない様々な体験を通して、子どもたちの心は豊かになりました。

皆様のご協力に感謝いたします。



サッカーっておもしろいね! (サッカー教室)



かるたとり挑戦!
(正月遊び)



赤鬼と青鬼がきた!
(豆まき)



シュークリーム劇団と
エクレア劇団の人形劇



寿会の方と一緒に。
(ひな祭り会)

進級にあたり大切にしたいこと



時間を守る習慣をつけましょう。

いよいよ4月からは年長組です。

年長組になると…

自分のことを自分の力でがんばるだけでなく、自分の気持ちを様々な方法で表現しながら、周りの人の気持ちを感じ、たくさんの友達と心を通わす喜びを味わえるようになってきます。

そのためにも、毎朝、気持ちのよいスタートをきることが大切です。

遊びが充実してくると「明日幼稚園に行ったら、〇〇ちゃんと一緒に続きをやろう！」と心に決め楽しみにしている子どもも少なくありません。

登園時間は8:50~9:00です。遅れないようにしましょう。

小学校入学に向けてできることから始めましょう。

自分の荷物は自分で持つ、寄り道をしないなど、小学校へ通うためには大切なルールがたくさんあります。自分でできることに挑戦できるよう環境を整えてあげましょう。また、登降園時には、親子でしっかりと手をつなぎ、交通ルールを確認しながら歩く練習をしましょう。

おたわらっ子の約束を確認しましょう。

“子どもは言ったようにはならないが、やったようになる”といわれるように、子どもは、言葉では理解できないことでも、大人の姿を見ながら同じような行動をし、学んでいます。

子どもたちの健やかな成長のためにも、日々の生活リズムを整え、子どもたちのよい手本となっていけるよう、みんなで『おたわらっ子の約束』を見直しましょう。

保護者の皆様には、1年間、幼稚園教育へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。保護者の方に見守られ、子どもたちは笑顔いっぱいにご過ごすことができました。

この1年の経験を年長組へとつなげ、さらに充実した毎日を過ごすことができるようにしていきたいと思えます。

さて、3月26日(火)~4月5日(金)は、学年末休業・学年始休業になります。休業中に急な転居、事故や入院などがあつた場合には、速やかに幼稚園へ連絡をお願いします。<TEL36-3606>

